

記憶のグラデーション 未来への伝言。鶴田町、

History of TSURUTA TOWN



平成13年6月17日 道の駅つるた「鶴の里あるじや」完成



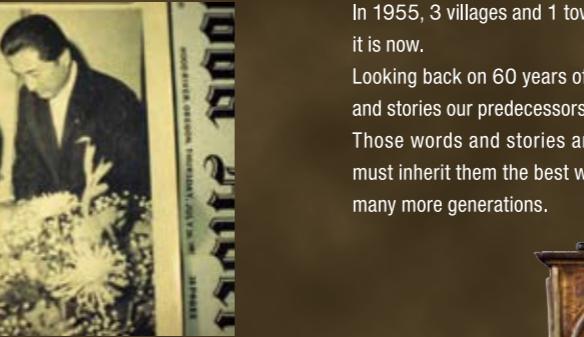
平成11年4月 鶴遊館完成



平成6年7月8日 鶴の舞橋開通



平成3年8月 新庁舎・国際交流会館完成



昭和52年7月27日 姉妹都市締結



In 1955, 3 villages and 1 town merged to become the Tsuruta Town it is now.

忘
れ
か
け
て
い
た
記
憶
の
グ
ラ
デ
ー
シ
ョ
ン
を
た
と
れ
ば
、

そこには先人たちから守り伝えられてきた過去からの伝言が散りばめられています。一つひとつに込められた先人たちの想いの数々……。それは明日へと歩み続ける私たちの礎として脈々と受け継がれています。

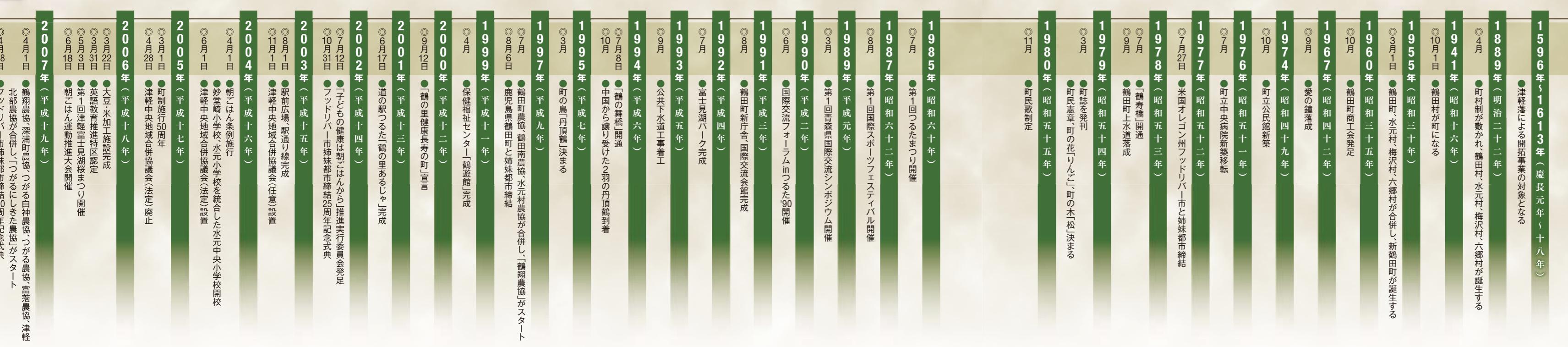
1町3村が合併し新しい鶴田町が誕生したのは昭和30年のこと。

忘れかけていた記憶のグラデーションをたどれば、

そこには先人たちから守り伝えられてきた過去からの伝言が散りばめられています。一つひとつに込められた先人たちの想いの数々……。

それは明日へと歩み続ける私たちの礎として脈々と受け継がれていきます。

1955年～2015年 鶴田町 60 年のあゆみ



施 | 構 | 要

2

産業

農業では、スチューベンなどの新たな特產品となる農産物の生産を推進し、工業では、地域の特性を生かした製品の開発や生産ができる環境づくりを提供していきます。

商業では、町の特產品の販売方法を改善していく取り組みを進めるとともに、観光施設・観光資源を有効活用するなど、産業の充実による活力のあるまちづくりを続けていきます。また、道路や公共交通等の交通体系、下水道などの生活基盤施設・商店街などの生活利便施設など、町民に身近な都市基盤の充実に努め、住みよいまちづくりを進めていきます。

人と人との交流を通じて、規則正しい生活習慣の定着を図ることも、学校や家庭、地域が一体となって子どもの成長を支援する取り組みを進めています。一方、文化の振興では、郷土を愛する心を育む取り組みを進めるとともに、既存施設を利用者の利便性向上に配慮すことして整備を進めていきます。社会教育では町民の希望を取り入れた事業を開催するとともに、スポーツ施設利用者の利便性向上に配慮するなどスポーツ環境の充実にも取り組んでいきます。また、家庭や学校・地域社会の連携を強化し、地域ぐるみによる青少年の非行や犯罪防止に努めています。

人材の育成については、規則正しい生活習慣の定着を図るとともに、学校や家庭、地域が一体となって子どもの成長を支援する取り組みを進めています。一方、文化の振興では、郷土を愛する心を育む取り組みを進めるとともに、既存施設を利用者の利便性向上に配慮すことして整備を進めていきます。社会教育では町民の希望を取り入れた事業を開催するとともに、スポーツ施設利用者の利便性向上に配慮するなどスポーツ環境の充実にも取り組んでいきます。また、家庭や学校・地域社会の連携を強化し、地域ぐるみによる青少年の非行や犯罪防止に努めています。

消防の広域化や施設・設備の充実を図るとともに、各町内会に自主防災組織を結成し、自助・共助による防災体制の整ったまちを目指します。また、避難場所の周知や避難施設への案内標識の設置、防災倉庫などを整備し、災害に強いまちを目指します。一方、地域と行政が一体となり要援護者世帯の見回りや除雪ボランティア等を実施し、地域の和が広がるまちづくりを目指すとともに、イベントなどを通して一年中笑顔で過ごせるまちになります。さらに、大量生産・大量消費・大量廃棄を見直し、限りある資源を有効活用する社会の実現を目指していきます。

消防の広域化や施設・設備の充実を図るとともに、各町内会に自主防災組織を結成し、自助・共助による防災体制の整ったまちを目指します。また、避難場所の周知や避難施設への案内標識の設置、防災倉庫などを整備し、災害に強いまちを目指します。一方、地域と行政が一体となり要援護者世帯の見回りや除雪ボランティア等を実施し、地域の和が広がるまちづくりを目指すとともに、イベントなどを通して一年中笑顔で過ごせるまちになります。さらに、大量生産・大量消費・大量廃棄を見直し、限りある資源を有効活用する社会の実現を目指していきます。

消防の広域化や施設・設備の充実を図るとともに、各町内会に自主防災組織を結成し、自助・共助による防災体制の整ったまちを目指します。また、避難場所の周知や避難施設への案内標識の設置、防災倉庫などを整備し、災害に強いまちを目指します。一方、地域と行政が一体となり要援護者世帯の見回りや除雪ボランティア等を実施し、地域の和が広がるまちづくりを目指すとともに、イベントなどを通して一年中笑顔で過ごせるまちになります。さらに、大量生産・大量消費・大量廃棄を見直し、限りある資源を有効活用する社会の実現を目指していきます。

施 | 構 | 要

5

交流・行政

地域の組織的な活動を推進し、行政主導から町民主導によるまちづくりを目指していきます。また、女性の社会参画や、姉妹都市との文化交流や経済交流も推進しています。一方、行政運営においては限られた財源で最大限の効果を發揮するため工夫を凝らした財政運営を進めいくとともに、住民・地域コミュニティー・ボランティア・NPOなどと連携し魅力あるまちづくりを目指します。情報通信基盤についても、インターネットを活用した情報の受発信や防災・災害情報への活用を進めるなど、電子自治体の実現を目指していきます。

町民と共につくる 親しみやすいまちづくり

In Tsuruta town, our aim is to get the townspeople active in leadership, as well as have women play a more active role in the society and continue the cultural exchange between our sister cities and our town. In addition, with the cooperation of the residents and various groups of organizations, we will come up with effective plans for fiscal management. Finally, we are working towards adapting a better multimedia communication network using the internet and other forms of media.



◆ Cultural exchange・Administration

◆ Base・Environment

◆ Education・Culture

◆ Industry